

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科					2024年度 授業計画	
時 期	2 年B巡	単 元	実 習	教科名	エンジン電子制御2	
科 目	自動車整備作業	教科書等 持参品	日産3級エンジン	発行日		
			日産2級エンジン			
総時限	23時限 (36時間)		2 級 2 輪自動車	教科担 当	教科担当	
1. 実務経験のある教員による授業科目 該当 非該当						
自動車整備士として、自動車の電子制御系の整備経験がある教員により電子制御方法、点検方法等を指導する。						
2. 教科の目的 (この学科の狙い、目的を明確に記入)						
1. 電子制御エンジンの各センサの入出力値を測定できる						
2. 測定値の意味が分かる						
3. 制御内容を理解する						
3. 授業の到達目標 (この授業を学ぶことで学生は何を理解し何が出来ようになるのか)						
1. お客さまの車両 (実習車両) の取り扱い意識を高める						
2. サークルチェックの意味を理解し、確実に車両のチェックが出来る						
3. 車両ごとに車両保護のカバー類の取り付けが正しく出来る						
4. コンサルトⅢ、E S Mの使い方、見方がわかる						
5. 各センサーの入出力値の測定ができる						
4. 学習評価 (期末試験での主な試験項目)						
実習試験を100点満点で評価 (実技試験筆記試験70点、レポート点15点、行動評価15点)						
一級自動車工学科 70点以上						
自動車整備科 60点以上						
自動車整備ボディリア科 60点以上						
自動車整備カスタマイズ科 60点以上						
国際自動車整備科 60点以上 で合格						
5. 準備学習						
日産3級エンジン、日産2級エンジン、2 級 2 輪自動車の教科書を事前に読み予習を行う。						

2024年度 授業計画

■：対面授業

自動車整備科、一級自動車工学科、自動車整備・ボディリア科、自動車整備・カスタマイズ科、国際自動車整備科

2024年度

授業計画

時 期	2 年B巡	単 元	実 習	教科名	エンジン電子制御2
-----	-------	-----	-----	-----	-----------

7. 安全（KYのため必ず授業内で説明）

番号	作業名	遵守事項	災害事例	チェック
1	保護具の装着	お客様の車両として扱うための基本的作業の繰り返し		
2	エンジン始動時の声掛け	エンジンルーム内の作業をしている者がいないか、あるいはしようとしている者への注意喚起を怠らない		
3	機器類の整理整頓	授業終了時ごとに測定機器類は指定の場所に片づける		
4	車両チェック及び清掃	車両チェックは授業開始、終了時ごとに、清掃は車両の内外を行うことで、外装の不具合発見につなげる		

8. 授業レイアウト（写真の貼り付けも可）

実習場	座学教室